

あんど工房のご案内

自立就労支援センターいしびきでは障害を持った方々の働く訓練の場所として平成27年4月「あんど工房」を開所しました。パンやケーキ、焼き菓子、手作り雑貨の製作を行っています。

8月27日には、あんど工房において「いしびきバザー」が開催されました。地域の方々に活動を知って頂くために開催されたバザーでは、喫茶コーナーやパンやお菓子、雑貨の即売コーナーが設けられ沢山の方に来店いただきました。

焼きたてパンやお菓子のいい香りと陽が差し込む明るい店内で接客する自立就労支援センターメンバーさんの笑顔がとても印象的でした。

※「あんど工房」は「いしびき工房」とともに自立就労支援センターいしびきの就労継続支援B型事業として行っています。



あんど工房

所在地
〒920-0935
石川県金沢市石引3丁目5-16



あんどカフェのご案内

あんど工房では月に一度カフェをオープンしています。ホットと一息つきたい時にご利用下さい。
日時 毎月最終木曜日 12:00~14:00
お問い合わせ 自立就労支援センターいしびき
電話 076-216-5310

地域連携室NEWS

平成26年度の紹介患者さまの状況

平成26年度、当院を初めて受診された患者さまは1,060名で、そのうち地域の医療機関等からご紹介頂いた患者さまは543名でした。その中でも、もの忘れ外来を中心とした認知症関連のご紹介は238名となっており、全体の大部分を占めております。主に一般科クリニックからの認知症精査のご依頼が多くみられます。今後、高齢社会に伴い認知症関連の患者さまはより増加し、当院へご紹介頂く患者さまも増えるものと考えられます。

●これからも松原病院をよろしくお願いします。

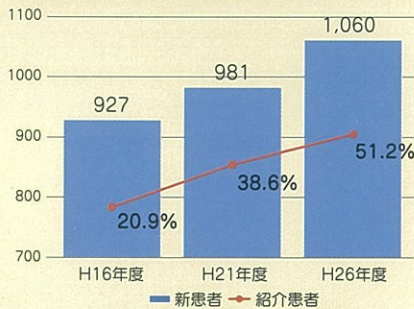
平成17年に地域連携室を開設し、10年が経ちました。地域の関係機関の皆さまのおかげでご紹介も増加しております。これからもより一層、関係機関との連携を図り、患者さまにご満足いただけるサービスが提供できるよう努めたいと考えております。ご不明な点やお気づきの点があれば、些細なことでも地域連携室までお申し出ください。

松原病院
地域連携室

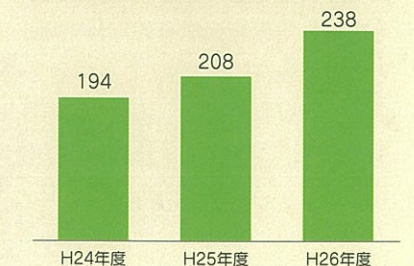
電話 076-231-4381(直通)
FAX 076-231-4382
担当 ソーシャルワーカー 堀米 俊平

【受付時間】
月曜～金曜 8:30～17:00
☆受付時間外は下記へご連絡下さい
病院代表電話 076-231-4138

新患者および紹介患者割合の推移(5年毎)



認知症関連 新規紹介患者推移(過去3年)



第24回

松原記念講演会開催

平成27年8月29日(土)午後2時より金沢市文化ホールにおいて「第24回松原記念講演会」が開催されました。今回は「レビー小体型認知症をめぐって」という演題で、横浜市立大学名誉教授の



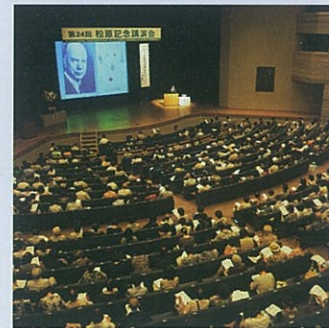
小阪憲司先生にご講演いただきました。レビー小体型認知症という病名は、一般市民の方にとってはまだなじみが薄いかもかもしれませんが、今やアルツハイマー型認知症や血管性認知症と並ぶ三大認知症と呼ばれるくらいまで患者数が増加しつつあります。そして、小阪先生はこのレビー小体型認知症を世界で初めて発見された研究者であり、この分野における権威でもあります。

レビー小体型認知症は高齢者の認知症全体の中でも20%近くの割合を占めるなど近年増加しているにもかかわらず、多くの精神科医がアルツハイマー型認知症などと誤診してしまっている現状があるとのことでした。病気の症状としては、記憶障害を中心とする認知症に加えて幻視やパーキンソン症状が現れやすく、日々変動が目立ちます。ただ、初期には認知症の症状よりも幻覚や妄想といった精神症状が目立つこともあって、診断が難しくなっています。

治療に関しては、薬物療法(薬品名アリセプト)により、病気の進行を遅らせることができるとのことです。アリセプトについても以前は保険適用の対象外でしたが、先生らの厚労省への働きかけによって、保険適用が可能になったという経緯をお話しされました。先生は診療以外にも数多くのご講演をこなし、また患者様の家族会にも参加されるなど、精力的にレビー小体型認知症の理解を深めてもらうための活動を行っております。

金沢市文化ホールには600名を超える観客が来場し、好評のうちに講演会を終えることができました。

松原記念講演会は精神保健や社会福祉に関するテーマを選び、一般の方にも分かりやすい内容で平成3年より毎年開かれています。平成28年度もこの時期に金沢市文化ホールにて行われる予定です。入場は無料ですので、お気軽にお問い合わせください。



第2・3・4回 松原病院セミナー

松原病院セミナーが平成27年9月2日(第2回)、9月26日(第3回)、10月10日(第4回)に開催されました。

第2回は、福井県の松原病院臨床心理士 小林仁志先生を講師に迎え「発達障害に関する心理検査について」のご講演で、心理士をはじめ、医師、看護師等、多くの職種が参加し、発達障害の特性について理解を深めました。

第3回は、愛知県の国立病院機構東尾張病院臨床心理士 古村健先生を講師に迎え「幻聴・妄想への認知行動療法実践」という内容で、3人1組での幻聴体験の演習、2人1組での治療者と患者でのロールプレイもあり、実践的な研修でした。

第4回は、大阪府の浅香山病院認知症疾患医療センター医師 繁信和恵先生を講師に迎え「認知症におけるチーム医療の実践」についてのご講演で、多くのご参加をいただき、入院受入れから、入院中のケア、そして退院支援、地域における認知症ネットワーク等について、具体的な内容で、多くを学ぶことができました。

以上のように各専門家を講師にお迎えし大変有意義な研修となりました。



第3回セミナー ロールプレイ



第4回セミナー 繁信 和恵 先生